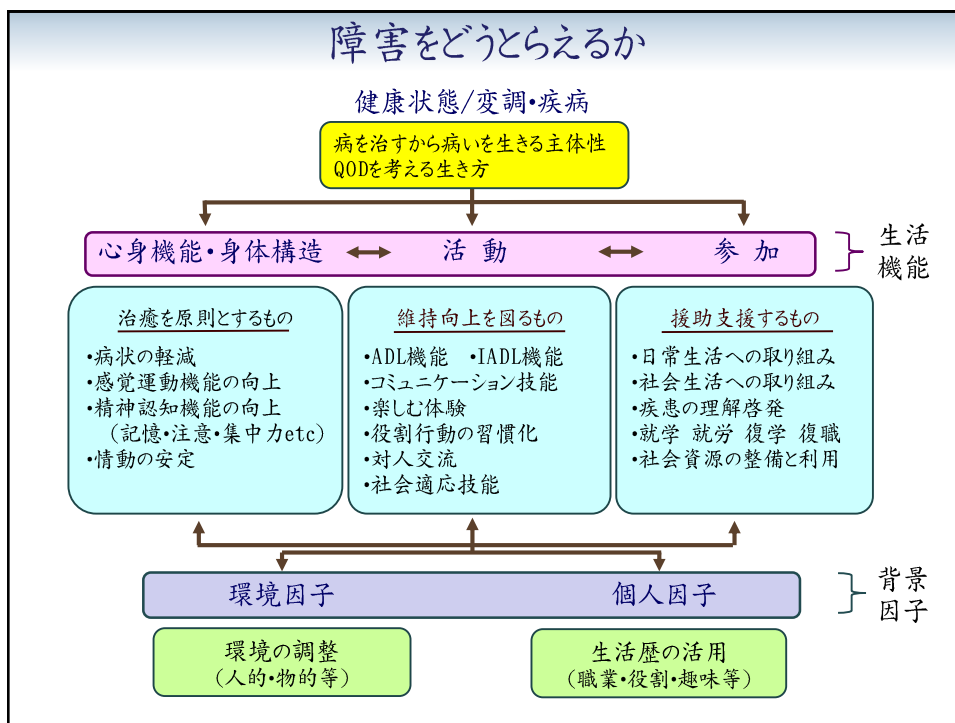




精神認知機能障害に対する視点 (ICF基盤とする理解)と作業療法

Hiroshi Yamane ; OTR, PhD
Chairman of Society of Human and Occupation-Life:SHOL
Professor Emeritus of Kyoto University



作業療法について

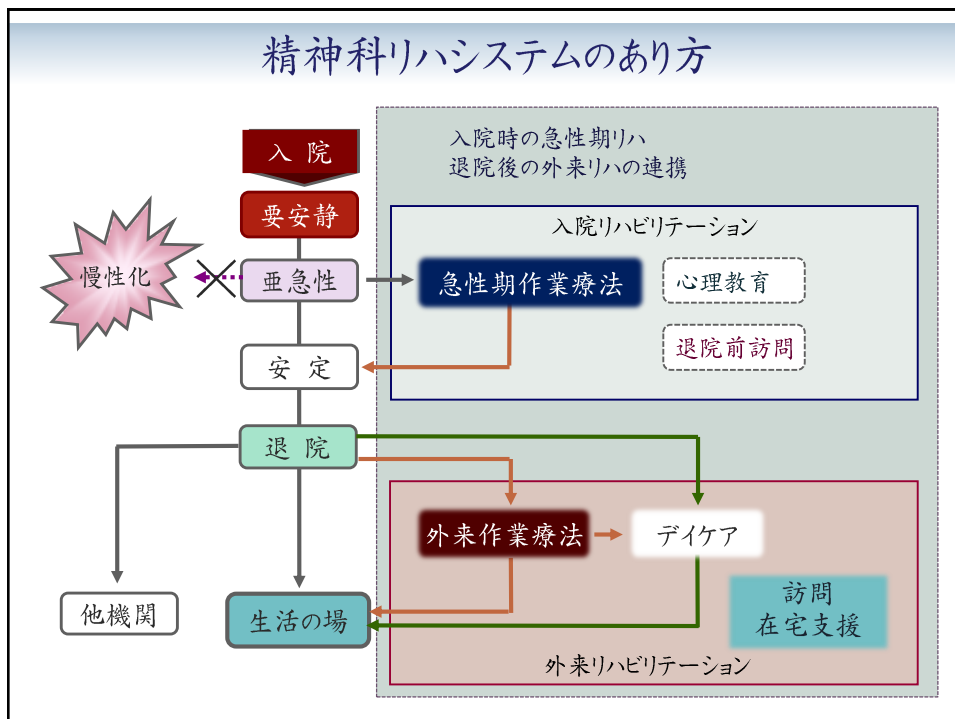
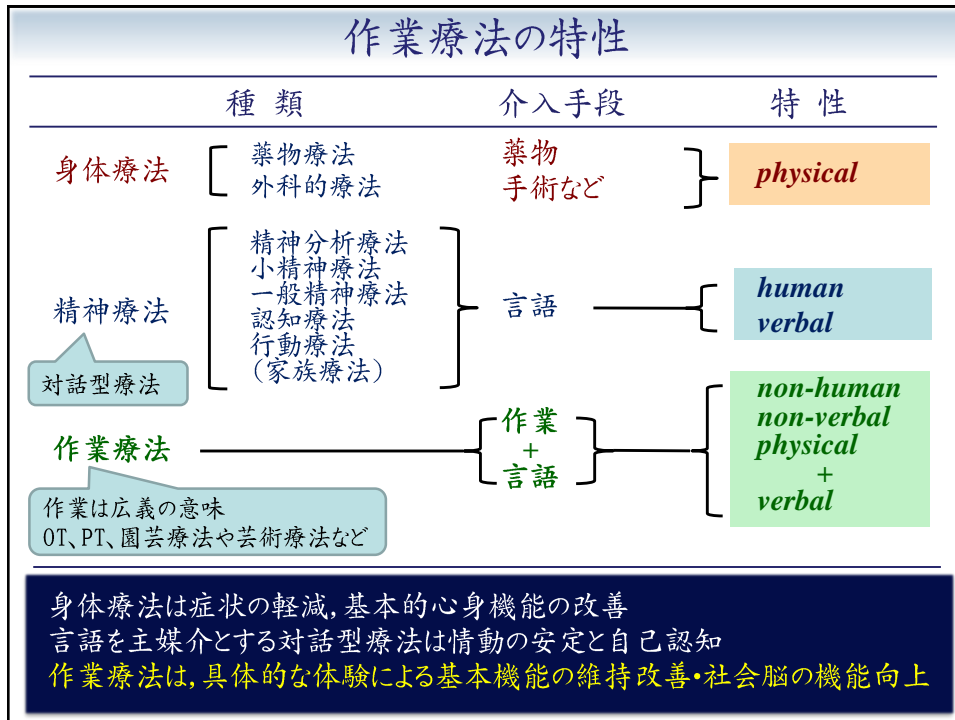
作業療法
作業療法特性
精神科リハシステム

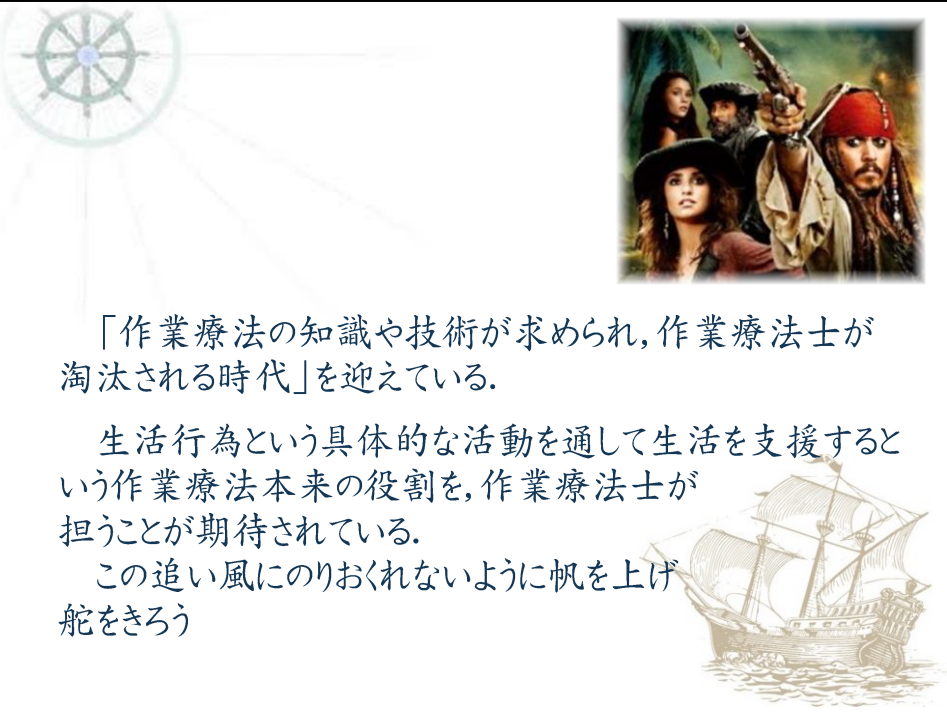


作業療法(リカバリー支援)

- 特性** 対象の状態とニーズに応じて作業や構造を組み替える
- 役割** 生活機能評価(心身機能, 活動状態, 生活環境, 他)
生活支援機能(機能障害の軽減, リハディネス, 生活技能の習得汎化
リカバリー支援, 他)
- 機能** ことばと作業により脳機能を糾す
具体的な目的行動・体験による自己認識と学習, 行動変容
- 手段** 生活行為, 創作表現活動, 身体活動, 他
- 領域** 医療, 保健, 福祉, 教育, 就労, 他

ストレングスモデルに基づき 具体的な生活行為を通して
個々の生活機能を評価し 急性期は病状の早期安定
回復期は社会機能としてとらえた生活とリカバリー支援





「作業療法の知識や技術が求められ、作業療法士が淘汰される時代」を迎えている。

生活行為という具体的な活動を通して生活を支援するという作業療法本来の役割を、作業療法士が担うことが期待されている。

この追い風にのりおくれないうに帆を上げ
舵をきろう